

参加無料

集まれ！10代・20代

暑くなる日本、 アツくなれ青森

「気候変動」に大きなチャンスがある場所・青森で
環境とわたしたちの未来を考える会

サイエンスカフェ 真剣！気候変動しゃべりば

日時：2月10日（土）13:00-16:00

場所：八戸市スポーツ研修センター（八戸市大字売市字興遊下3）

令和5年度 気候変動適応地域づくり推進事業東北地域業務

いま、世界中で気候変動への対策や自然
環境との調和・活用が必要とされています

自然豊かな青森県は、こんな時代に必要な
重要な資源をたくさん持っていますが、
あなたは気づいていますか？

残念ながら「この価値や魅力が十分に
発揮されていない」のが今の実態です
（青森県基本計画より）

「気候変動」は嫌なイメージもありますが、
この「変化」を活用すれば、青森県に
たくさんの「チャンス」が生まれる可能性も！
「私たちの青森県」で、これからどんな未来が
創れるのかいっしょに考えてみませんか
お茶とお菓子を準備してお待ちしています

要・事前申込

先着30名様

※ 本イベントは10～20代の方を対象としています

申込：

Web申込フォームから
申込ください



申込フォームURL ▶ <https://forms.gle/GYUzD1qCk7FP2QpW9>

【お問い合わせ】サイエンスカフェ事務局（日本エヌ・ユー・エス株式会社）

☎ 03-4577-8697（後藤）

✉ tohoku-adaptation@janus.co.jp（後藤、村山）

入室時は、検温、手指消毒、咳エチケットなど、感染症対策へのご協力をお願いします

主催：気候変動適応東北広域協議会（事務局 環境省東北地方環境事務所）

後援：青森県気候変動適応センター



プログラム

- 13:00  オープニング
環境省からのメッセージ
- 13:15 ● セッション1 “気候変動”でなにが変わった?
● セッション2 “気候変動”で未来はどうなる?
- 14:35  キーノートスピーチ
- はちのへでどう生きるか
～生物多様性×気候変動の視点から～
環境省 八戸自然保護官事務所
西澤 文華 自然保護官
- 14:55 ● セッション3 私たちの青森を
どう生きるか・どう創るか
- 16:10  クロージング

access

公共交通機関の利用にご協力ください



JR本八戸駅から
徒歩15分



JR八戸駅から
バス20分 + 徒歩9分



南部バス 八戸線
(田面木経由) 中心街方面



「桜木町」下車



八戸駅前12:30発の
バスがあります



keynote speech



西澤 文華

自然保護官

東京農工大学大学院農学府修了。
大学では保全生態学を専攻、
富山県の立山や長野県の妙高
高原に通ってフィールドワークを
していました。入省後は、本省、
釧路事務所を経て現職。

よく動き、よく食べ、よく寝るのが
モットー。八戸は魚介類を筆頭に
おいしい食材があふれているの
で、仕事終わりのご褒美に心ゆく
まで食べています。

Navigate (進行)



松永 陽子

リスクコミュニケーション
コンサルタント 兼 研究者
(横浜国立大学環境情報学院社会人D)

業務と学術の両面からリスク
コミュニケーションを探究中。
私たちはリスクにどう向き合え
ばいいの? 社会で解決するって
どういうこと?

青森の温泉は種類の多さも
入浴料の安さも魅力的すぎる。
三沢の平畑温泉、東北町の
東北温泉が特に好き。

【個人情報の取り扱いについて】お預かりした個人情報は、参加者名簿として環境省に提供するとともに、本イベントに関連するご案内、事務手続き及び本事業のフォローアップのみに利用します。保管・管理にあたっては、環境省情報セキュリティポリシーに準拠した「個人情報保護方針」(<https://www.janus.co.jp/about/policy/>)に基づく、情報セキュリティ対策を行い、厳重に管理いたします。お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止等、その他のお問合せにつきましては、事務局までご連絡ください。